



岩崎食品				
業種	製造業	事業所所在地	新潟県新潟市	資本金
		売上高	～10,000万円	従業員数
 		被承継者（左）		
		岩崎 富雄	83歳	※承継時
		承継者（右）		
		岩崎 修	34歳	※承継時
事業承継を行った時期		被承継者と承継者の関係		
2019年1月		その他の親族（娘婿）		
承継前の主たる事業の内容		承継前の主たる事業の課題		
自家製野菜の乾燥加工販売。 自家製乾燥野菜を使用した漬物の製造販売。		・財務状況の改善 (債務の低減)	昔からの手作りの商品を現代の価値観に合致させる必要があるが、設備などが古く、対応できないため今後の設備投資など資金繰りの向上が必須。	

事業承継を実行するまで		
きっかけは？	承継計画の立案	承継までの不安と準備
承継実行の 1年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安
承継前の財務状況を危惧したこと。	現役引退についての説得。今後の経営方針の話し合い。	任せられない、考えが甘い。
	関係者との調整	承継者の承継に対する不安
	家族、銀行、商工会とは前々から話をしており、取引先には承継後に案内をした。	承継したところで現状の変革ができるのかという不安。
これに一番苦労した！		
結果として、事業継承を強行することになったので、全てが分からない状況でのスタート。		

事業承継について相談したこと	
相談した機関の業種	承継に関して受けたサポート内容
商工会・商工会議所	財務状況や、経営の相談を度々していた。親身に相談に乗ってもらい背中を押してもらった。
いつから相談？	
承継実行の 3年前	
相談のきっかけ	
以前から取引や付き合いがあった	

経営革新等に係る取組の標題

郷土料理「からし巻」のブランド向上と安心安全の付加価値化

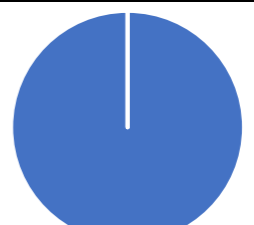
経営革新等に係る取組の内容	商品の新たな生産又は販売の方式の導入
---------------	--------------------

●当社が生産する新潟県西蒲原地方（現在の新潟市西蒲区）の郷土料理「からし巻」は、サービスエリアや道の駅、物産館へ商品を卸してはいるものの、当地区の住民以外では食べることはおろか存在自体もあまり知られていない状況である。そのため、からし巻を新潟県の一地域の郷土料理にとどまらず、新潟県を代表する郷土料理となるようPR強化、認知拡大施策に取り組むこととした。

●そこで、近年重要視される食品の安全性の向上のため、新たに微酸性電解水生成機械を導入したことで、製造工程における電解水利用によって衛生面・消毒面を強化することができた。

●さらに、どのメーカーも昔ながらの商品パッケージであったものを一新して、統一感のある現代風なパッケージへ変更を行う。併せて商談会にも多く出展することで、県内外のバイヤーから取り扱ってもらうような機会を創出する。また、新潟県内の他地域の郷土料理(かんずり)などを利用した新商品を開発するなど、他のメーカーとは違う新たな付加価値を付けて販売していくことで、「からし巻」の認知拡大、ブランド価値の向上を目指す。



地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
地元の60歳以降の方を積極的にパート雇用しております。	<p>■ 設備費</p>  <p>経費の主な使い道</p> <p>設備費：微酸性電解水生成機械導入費</p>

認定経営革新等支援機関の名称： 巻商工会			
認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容			
<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input checked="" type="checkbox"/> 補助事業の実施
申請のアドバイス、書類の書き方、スケジュール調整等			

今後に向けて～次の目標	
2020年から2023年に向けて	今後は、食品衛生、環境の向上による商品の付加価値を向上させる。賞味期間の延長による製造コスト、ロス減少、販売力の向上により売り上げの増加。売り上げの増加に伴い、施設の建て替え、新規雇用を目標にしています。
売上高	

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
一代飛ばしての孫に承継することで不安が多かったが、最終的には任せることが大事なんだと思う。	事業承継してみて、被承継者とのコミュニケーションをしっかりと、先延ばしにせず、今から話し合っておくことが必要だと感じます。また、財務状況や経営理念、今後の目指す先のビジョンなど思った以上に数字や想いを共有しておくことが大切なんだと感じました。家族でも思いやりが必要。